

事務局 便い

2023年10月号

「暑さも和らぎ」と書き始めたいところですが、まだまだ暑い日が続いています。秋は一体どこで足踏みしているのでしょうか。

全国労働衛生週間平塚地区促進大会へのご協力ありがとうございました。心配された台風の影響も少なく多くの方に参加頂けました。衛生部会の皆様ご苦労様でした。

化学物質管理者・保護具着用管理者の養成研修スタートしました。特に保護具着用管理者は展開翌日には満席となり、3月に追加講習を行います。来年度講習計画も立案中ですので、ご要望などあれば遠慮なくご連絡ください。



地域産業保健センターでは、労働者数 50 人未満の小規模事業場の事業者やそこで働く人を対象として、労働安全衛生法で定められた保健指導などの産業保健サービスを無料で提供しています。ぜひご活用ください。

小規模事業場向けサービスの内容

- ◇労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談
- ◇健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- ◇長時間労働者及びストレスチェックに係る高ストレス者に対する面接指導
- ◇個別訪問による産業保健指導の実施



支援はすべて無料です！

詳しくは、ホームページをご覧ください。

(<http://www.kanagawas.johas.go.jp/>)

独立行政法人 労働者健康安全機構

平塚地域産業保健センター

〒254-0082 平塚市東豊田 4 4 8 - 3 平塚市医師会内

Tel 0463-52-0355 Fax 0463-52-0356

神奈川産業保健総合支援センター

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3 - 2 9 - 1 第 6 安田ビル 3 階

Tel 045-410-1160 Fax 045-410-1161



今後の講習会予定(空席有り)

製造業で職場（現場）の安全を担うのは職長です。自社の安全衛生水準や現場生産レベルを向上させるためにも職長教育(能力向上教育)をご活用ください。

- | | | |
|--------------|-------|--------------------|
| 1) 10月17日 | (火) | 職場に役立つ「カウンセリング講座」 |
| 2) 10月26日 | (木) | 安全管理者選任時研修(秦野) |
| 3) 11月1日 | (水) | 粉じん作業特別教育 |
| 4) 11月7・12日 | (火・日) | ガス溶接技能講習 |
| 5) 11月15・16日 | (水・木) | 職長教育 |
| 6) 11月21日 | (火) | 体験型リスクアセスメント |
| 7) 11月22日 | (水) | フルハーネス型墜落防止用器具特別教育 |
| 8) 12月14日 | (木) | 安全管理者選任時研修 |
| 9) 12月19・20日 | (火・水) | 職長教育(秦野開催) |
| 10) 12月21日 | (木) | 職長能力向上 |

10月1日から1週間、全国労働衛生週間が、

『目指そうよ二刀流 ころもからだの健康職場』



をスローガンとして展開されます。

9/8(金)開催の平塚地区促進大会、台風接近の中多数のご参加ありがとうございました。全国労働衛生週間は、昭和25年に初めて実施されて以来、本年で74回目を迎えます。全国労働衛生週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たしています。

令和5年度「神奈川労務安全衛生大会」について

今年は4年ぶりに実開催することになりました。



1. 日時: 11/17(金) 14:00~16:45
2. 会場: 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 5F 日輪Ⅱ・Ⅲ
3. 参加費: 無料
4. 申込方法: 協会本部 HP より申し込みください。

<http://www.roaneikyo.or.jp/apply/kanagawataikai.html>

5. 申込締切: 10/31(火)

各事業場 1名以上の申し込みをお願いします。

職場に役立つ「カウンセリング講座」(メンタルヘルス講習)のお勧め!

管理・監督者にも是非、受講して欲しい講習です。

地区会の平塚市講話でもありましたが、R4年の全国自殺者数は、21,881人
この数字は、交通事故死亡者数:2,610人、労災事故死亡者:774人をはるかに上回ります。



少しでも早く気づいて次へ繋げるためにメンタルヘルス講習の受講をお勧めします。

新たな化学物質管理について

化学物質による労働災害を防止するため労働安全規則の一部が改正され新たな化学物質規制が導入されます。今後、事業者の自律的管理が求められ、実施体制として化学物質管理者や保護具着用管理責任者の選任が義務化されます。

平塚支部として下記日程で選任時講習を追加致しますのでご活用ください。

- ・化学物質管理責任者: ~~9/22(金)~~ 9/22(金) 済み、12/12(火)、3/6(水)
- ・保護具着用管理責任者: 11/2(木)、3/5(火)





事務局長のひとごと・・・



「憧れの山 ハヶ岳・赤岳」

憧れの山「赤岳」に登ってきました。清里やハヶ岳高原を訪れるたびに見上げていたハヶ岳最高峰の赤岳、体力的にも技術的にも登ることはないだろうとあきらめていましたが、山の師匠から「もう充分赤岳くらいなら登れるぞ」とお尻を叩かれ、師匠・友人2名・深堀夫婦の5名で山頂を目指しました。

1日目：美濃戸口→行者小屋→地蔵の口→赤岳展望荘（2722m）泊
2日目：赤岳展望荘→赤岳（2899m）→横岳（2829m）→硫黄岳（2760m）
→赤岳鉱泉→美濃戸口の1泊二日周回コースです。

とにかく、空気が薄く歩くとすぐ息切れする。（2500mで酸素、平地の75%くらいだとか）ハァハァしながら、なんで山なんか登らなくちゃいけないんだ！どこでもドアは何故ないのか！行く先はまだまだ向こうだ！自問自答しながら一歩一歩。赤岳山頂から横岳そして硫黄岳と縦走しましたが、横岳には蟹の横ばい・立てばいなる難所も、師匠から「3点支持！」の言葉が、文字とおり蟹の様に岩肌にしがみつき4足歩行。

赤岳展望荘には15：00頃着、残念ながらガスが出てきたので日没・夕日は見れず21時消灯。翌朝4:30起床し外へ出ると、天上は快晴、眼下は見渡す限りの雲海です。そしてその向こうから日の出、朝焼けの富士山、赤岳山頂の360°パノラマ・・・何とも言葉に表現できない景色が・・・こんなところに来てるんだ！

ところで、「富士山とハヶ岳の背くらべ」の伝説ってご存じですか？

その昔、富士山の女神（浅間さま）とハヶ岳の男神（権現さま）がどっちの背が高いと言い争いになり、木曾の御岳山（阿弥陀如来さま）に判定をお願いしたそうです。困った阿弥陀如来さまは二つの山の頭に長いといを渡し水を流すことにしました・・・さて水はどっちへ流れたでしょう・・・

支部HPの事務局便りに、続きと写真のページを追加します。是非、ご覧ください。師匠から、次は槍だな（槍ヶ岳：3180m）と恐怖の宣言が（右写真の尖ってる山）

・・・かなりビビってる深堀です。



続き、

背くらべの日、阿弥陀如来さまは二つの山にといをわたし、さっそく水を流してみしました。水は、富士山のほうへと流れていきました。大昔は、富士山よりも、八ヶ岳のほうの方が高かったのです。

八ヶ岳はとくいになりましたが、気の強い富士の女神さまは、くやしくてなりません。思わず八ヶ岳の頭を、ごつんと、なぐってしまいました。

すると、八ヶ岳の頭は八つにわれてしまい、この日から、富士山は日本一の山になり、八ヶ岳は今日の姿になったということです。

実際に25万年前は、八ヶ岳が富士山より高ったようです。それが八ヶ岳の噴火？崩落と富士山の隆起より今は、富士山の方が高くなっているとの一説も・・・





地蔵の口のお地蔵様



蟹の横ばい



硫黄岳より眼下を



雲海に浮かぶ朝焼けの富士